

別表 1

## 令和 5 年度 大井町観光振興基本計画策定業務 採点基準表

評価対象内容	項目	評価の観点
業務遂行能力	類似業務実績	地方公共団体等における類似した業務の実績があるか。
	業務実施体制	実施体制・責任者が明確化されているか。
	役割分担	各作業段階に応じて、町側の作業内容と事業者の作業が具体的に示されている。
業務実施方針	基本方針 (コンセプト)	本観光振興基本計画を作成する意図・狙いを理解しているか。 また、本町の地域性や特性を十分考慮し、観光行政に係る各種計画や本町の総合計画及び都市マスタープラン等の各種計画と整合性を図る提案となっているか。
	業務スケジュール	全体スケジュール及び業務の詳細スケジュールが適切に示されているか。
企画提案内容	現状の把握方法及び 今後の検証	本町の観光資源の魅力と現在推進している交流体験事業の現状分析を行う上で必要な観光に関するデータ等の収集ができており、今後の調査や分析に転用できる提案となっているか。
		本町の観光振興に関する現状について、町の観光資源（グリーンツーリズムを含む交流体験事業、おおいゆめの里と農業体験施設「四季の里」、民間事業者の観光施設、グルメ、イベント、交通、民泊を含む宿泊施設等）やその歴史的背景を含め整理できる提案であるとともに、本町の観光拠点の創出につなげる提案となっているか。
		本町が推進する交流体験事業等の観光資源について、基礎データの収集、課題の整理を行うとともに、観光ニーズの把握等、交流体験事業の調査・分析を行うための手法が提案されているか。
	計画立案・方向性	国や県、町の動向や社会情勢を踏まえ、現時点で観光振興基本計画をどのようなイメージで策定を行うべきか、その方向性が具体的に提案されているか。
	独自性	独自性の高い提案がされているか。
価格	見積価格	積算の根拠や委託費の総額は妥当か。